

第7回青森県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

●概要

青森県の新たなレベル分類の運用について、レベル分類の設定、レベルに応じて想定される対策などは妥当であるとの結論にいたった。

また、会議においては、各委員から様々な立場で、新たなレベル分類の運用に関して御助言をいただいたところである。

主な御助言の内容としては、

- ①感染拡大時は、レベルの分類を定期的に行うだけではなく、適時適切に実施する必要があること
- ②各種キャンペーン、ツアー・宿泊の制限、停止などの対策は、感染の拡大状況等を踏まえ早い段階で実施する必要があること
- ③レベル3以上へ移行しないように、レベル2の段階で地域毎の感染状況、クラスターの発生状況などを勘案し、迅速かつ柔軟に対応する必要があること
- ④各レベルの感染状況について、県民がイメージしやすいように具体的に表現し、伝える必要があること

などがあり、県としては、これらの御助言を今後の感染拡大防止に役立てていくこととした。